

※掲載の情報は、新型コロナウイルス感染症の状況で変更になる場合があります

12/23 反射キーホルダー贈呈式

沼田北小学校



市交通指導隊が発足50周年を記念して、反射材を使ったキーホルダーを作製。市内11小学校の児童に配布しました

12/25 歳末特別警戒

～28 市内



市消防団と八職工防火協力が、消火栓・消火栓用工具箱などの点検や、消防車両による夜間の警戒巡視を行いました

1/9 山田寅次郎展

から 歴史資料館企画展示室



※2月7日(日)の特別講演会は中止となりました

沼田藩代々家老職の次男で、人生の前半をトルコで過ごし親日国の礎を築いた山田寅次郎の生きざまを紹介(2/9まで)

1/10 市消防団出初式

テラス沼田 Waltz ホール



市長あいさつや生方消防団長による訓示のほか、昨年度末で消防団を退団された人に感謝状の贈呈が行われました

1/13 「雪んこりんご」埋め込み

玉原高原(上発知町)



沼田市りんご組合が昨年収穫した約4万個のりんごを雪の中に埋め込みました。このりんごは春に掘り出され販売されます

1/16 だるま供養式典

須賀神社境内



沼田だるま市の開催に併せ、家庭や事業所で役目を終えただるまを、はらい清め焼き上げる「だるま供養」が行われました

1/18 学校給食で生産者支援

市内小・中学校



外食需要の減少で影響が出ている県産農畜産物の消費拡大を図るため、上州和牛を使ったビーフシチューを提供しました

1/19 ホストタウンフレーム切手贈呈式

テラス沼田応接室



ドイツのホストタウンとしての交流を記念し、日本郵便(株)と連携して作製したフレーム切手の贈呈式が行われました

1/21 給食でドイツ文化を紹介

市内小・中学校



ドイツで親しまれているシュニツェルなどの料理を提供。給食を通して子どもたちにドイツ文化を紹介しました

優れた功績をたたえて

「沼田市名誉市民顕彰記念 みやかわ 宮川ひろ展」

1010625



教科書に掲載された『沢田さんのほくろ』や、映画化された『春駒のうた』など、児童文学作家として数々の著作を通じ親しまれてきた故・宮川ひろさんが、名誉市民になりました。

その功績を広く紹介するため「沼田市名誉市民顕彰記念 宮川ひろ展」を開催

します。展示をはじめ沼田読み聞かせ会による読み聞かせスペースや体験スペースなど、子どもから大人まで宮川ひろさんの世界をお楽しみください。また、宮川ひろさんの長男で児童文学研究者の宮川健郎(たけお)さんを講師に招き講演会も行います。

とき 2月18日(木)から23日(火)までの午前9時30分～午後4時

ところ テラス沼田1階多目的スペース

入場料 無料

その他

①読み聞かせスペース 平日:午前11時/土・日曜日、祝日:午前11時・午後2時

②体験スペース(びゅんびゅんごま工作) 平日:なし/土・日曜日、祝日:午前11時30分・午後2時30分 ※20日(土)は、記念講演会開催のため①②共に午前中のみ行います

<記念講演会>

とき 2月20日(土) 午後2時～3時

ところ テラス沼田1階多目的スペース

講師 宮川健郎さん(児童文学研究者)

定員 40人(先着順)

参加費 無料

申込み 不要(直接会場にお越しください)

問合せ 生涯学習課社会教育係 ☎内線3321

利根沼田5市町村で協定を締結

1009877

利根沼田地域定住自立圏形成協定

利根沼田地域 定住自立圏形成協定 合同調印式



市は生活圏や文化圏に近い片品村・川場村・昭和村・みなかみ町と、相互に役割を分担し、人口定住に必要な都市機能や生活機能の確保・充実を図るとともに、地域活性化に努め、住民が安心して暮らし続けることできる「定住自立圏」を形成するため、協定を締結しました。

協定締結日 令和2年12月25日(金)

協定の内容 生活機能の強化(医療、福祉、教育、産業振興など)、結び付きやネットワークの強化(地域公共交通、交流移住)、圏域マネジメント能力の強化(人材育成)に係る政策分野で連携

問合せ 企画政策課政策推進係 ☎内線4033

誕生祝いに木製おもちゃをプレゼント

1010609

「ウッドスタート宣言」に調印

子どもをはじめ全ての人が木と触れ合うことで、木と学び、自然を大切に考え行動できる心を育む「木育」を推進するため、市はウッドスタート宣言に調印。木育の第一歩として、市内で生まれた赤ちゃんに、東京おもちゃ美術館が監修し、市の木材を使って市内木材加工業者で一つ一つ手作りされた「沼田のてんぐつみき」をプレゼントします。

宣言調印日 令和2年12月24日(木)

問合せ 農林課森林整備係 ☎内線5013

